

1 「みなし評価」について

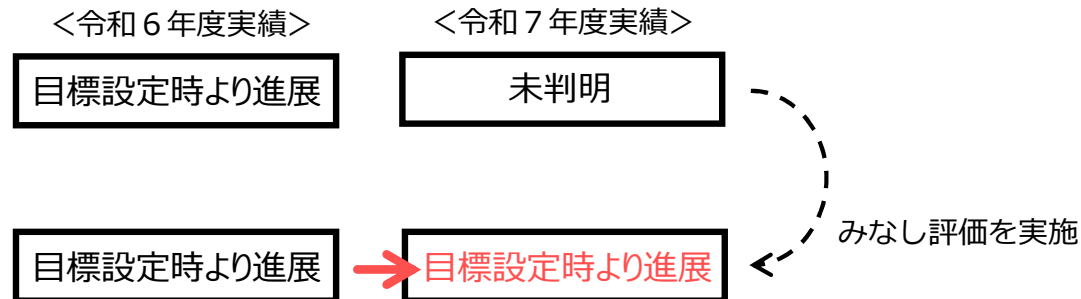
評価年度の実績が未判明の場合、評価ができないという課題があり、懇談会での助言を受け、令和7年度から評価手法の改善を目的に、みなし評価を試験的に導入いたしました。

令和8年度の政策評価においても、以下の方法により、みなし評価を実施しています。

**評価年度の実績が未判明の指標で、
前総合計画において社会目標に設定しているもの**

実績値が判明している直近の年度の進捗状況を確認し、
令和7年度も同程度とみなして評価を行った。

【例】

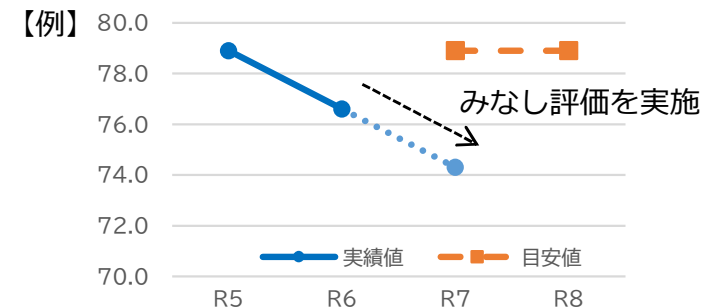


＜例外対応＞

現行計画から新たに設定した社会目標で、
評価年度の実績が未判明の場合

直近の実績値を基に令和7年度の値も
同程度に推移するとみなして評価を行った。

※第3期千葉県地方創生総合戦略の評価と同様の方法となります。



2 「みなし評価」の有効性について（結果の詳細は別紙）

令和7年度に実施した政策評価において、みなし評価を行った社会目標について、実績判明後に進捗状況を確認したところ15指標のうち13指標で同様の評価結果（一致率86.7%）となりました。

2指標について、1指標がみなし評価より改善し、1指標がみなし評価を下回ったものの概ね目標値と同等となったことなどから、暫定的な評価手法として有効だと考えられます。

(別紙参考) R7年度政策評価における社会目標の「みなし評価」と実績値判明後の評価との差

	指標名	みなし評価	実績値判明後	差※
1	刑法犯検挙者中の再犯者率	目標値以上に進展	目標値以上に進展	→
2	有雇用事業所数による開業率	目標設定時より進展せず	目標設定時より進展せず	→
3	観光総消費額	目標値以上に進展	目標値以上に進展	→
4	農業産出額	目標設定時より進展	目標値以上に進展	↑
5	農業・漁業生産関連事業の年間販売金額	目標値以上に進展	目標設定時より進展 進捗率96.9%	↓
6	基幹管路の耐震適合率	目標値以上に進展	目標値以上に進展	→
7	汚水処理人口普及率	目標設定時より進展	目標設定時より進展	→
8	がんによる75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）	目標値以上に進展	目標値以上に進展	→
9	福祉施設利用者の一般就労への移行実績	目標値以上に進展	目標値以上に進展	→
10	里親等委託率	目標値以上に進展	目標値以上に進展	→
11	1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査の未受診児の状況把握率	目標設定時より進展	目標設定時より進展	→
12	学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合	目標設定時より進展せず	目標設定時より進展せず	→
13	農村の持つ多面的機能の維持・発揮を図るため農業者等が共同で取り組む活動面積	目標設定時より進展	目標設定時より進展	→
14	電動車保有台数	目標値以上に進展	目標値以上に進展	→
15	河川・湖沼・海域の水質環境基準達成率（BOD・COD）	目標設定時より進展せず	目標設定時より進展せず	→

※ ↑…みなし評価結果を上回る、→…みなし評価結果と同様、みなし評価結果を下回る